

Second vin du Château Citran

# Moulins de Citran 2007

ムーラン・ド・シトラン



シャトー・シトランは1235年からとも言われる歴史あるシャトーです。1987年から10年間、日本の企業が所有し充実した設備投資と徹底した管理によって品質が目まぐるしく向上しました。現在はタイヤングループの元、さらなる品質向上がなされ、ミッシェル・ロランをエノロゴに迎え、人気・実力ともに格付けシャトーと肩を並べるまでとなっています。

セカンドのムーラン・ド・シトランは、シャトー・シトランの畑の中でも比較的樹齢の若いブドウから造られたキュヴェで、古樽の使用率も高めとなっており、張りのある果実感とタンニンのしなやかさが引き出された造りとなっています。

2007年は、エレガントな果実味と丸みと柔らかさのあるタンニンのバランスのとれた今が飲み頃の適度な熟成が楽しめます。

オペレーション	オー・ドックAC
オーナー	アントワーヌ・メルロー
コミューン	アヴァンサン
栽培面積	全90ヘクタール
土壌	砂礫質土壌（地中：粘土石灰質土壌、ヒトデ性石灰質）
平均樹齢	20年
醸造方法	温度管理されたステンレスタンクとエポキシ加工されたコンクリートタンクにて醸造
熟成	バリックにて
アッサンブラージュ	カベルネ・ソーヴィニヨン 50%   メルロ 50%
希望小売価格	OPEN